

競技注意事項

1.規則について

- ・本大会は2015年度日本陸上競技連盟競技規則によって実施する。

2.メンバーエントリーについて

- ・大会前日の2015年6月19日15:00(金)までに**必着**で本連盟まで提出すること。
- ・提出の際は、本連盟事務局まで郵送・FAX・持参のいずれかで提出すること。
- ・留学生はエントリーが2名以内、出走1名までとする。

3.ナンバーカードについて

- ・ナンバーカードは本連盟が当日学校別に配布するナンバーカードを使用する。
- ・ナンバーカードは胸背部に確実につけること。
- ・写真判定装置を使用するため、腰ナンバーカードを両腰に数字が見えるようにつけること。腰ナンバーカードはフィニッシュ後、ただちに係員に返却すること。※第143条7・8・9項を参照のこと

4.学校受付について

- ・学校受付は12:00~14:00とする。このとき、出場選手全員の健康に関する申立書を提出すること。
- ・プログラムを各チーム1部配布する。
- ・学校別にナンバーカードを配布する。
- ・学校受付の際にゴミ袋を配布するので、各校で持ち帰ること。

5.招集について

- ・招集の方法について
- ① 招集所は、100mスタート地点に設置する。
 - ② 招集完了時刻までに、招集所にて一次コールを受ける事。その際、スパイク及びバック等の商標、ナンバーカードをチェックする。
 - ③ 競技開始10分前に現地で最終コールを行う。
 - ④ 招集完了時刻に遅れた競技者は、出場を認めないので十分注意すること。

下記招集開始時刻及び完了時刻は競技日程を基準とする。

	男子1組目	男子2組目	男子3組目
招集開始時刻	14:50	15:30	16:10
招集完了時刻	15:10	15:50	16:30
競技開始時刻	15:30	16:10	16:50

6.競技について

- ・ユニフォームは各大学で統一して競技に臨むこと。

※ユニフォームに関しては2015年度4月1日より規定が変わり、以下の通りとなった。

日本陸連「競技会における広告および展示物に関する規定」4.1.3.7

(陸上競技ルールブック2014 336 ページ)

クラブ

[国内] クラブ名、クラブロゴ、クラブスポンサー名、クラブスポンサーロゴを以下のいずれかの形態で衣類の前に表示することができる。

(i) クラブ名、クラブロゴ、クラブスポンサー名、クラブスポンサーロゴのいずれか1つ。文字の高さは4cm以内、ロゴの大きさは40cm²以内。ただし、文字が表示されたワッペンをつける場合はワッペンの高さ4cm以内、ロゴが表示されたワッペンをつける場合はワッペンの面積40cm²以内とする(以下同じ)。

(ii) クラブ名+ロゴまたはクラブスポンサー名+ロゴの組み合わせで1ヶ所(名前とロゴを切り離して表示することはできない)。文字の高さは4cm、ロゴの大きさは40cm²以内とする。

クラブ名は、衣類の後部につけることができる。その文字の高さは4cm以内とするが、長さの制限は設けない。

[国内] 日本学生陸上競技連合、全国高等学校体育連盟および日本中学校体育連盟加盟の学校名/マークはこの規定から除外する。(2015年3月31日まで適用)

日本学生陸上競技連合、全国高等学校体育連盟および日本中学校体育連盟加盟の学校名/マークは衣類の前部および後部にそれぞれ1か所表示できるものとし、大きさに制限は設けない。(2015年4月1日より適用)

- ・メンバーエントリーされた参加者のうち完走者が8名に満たない場合は、予選会失格とする。
- ・選手がフィニッシュする際は4~8レーンでフィニッシュすること。

7.棄権について

- ・当日の棄権は、学校受付に棄権申請書を提出すること。
- ・棄権者が出た場合のメンバー変更については、メンバーが8名以下になった場合のみチームエントリーされた選手から変更を認める。

8.応援について

- ・競技規則144条1に則り、選手に周回のラップタイムを競技区域内から教えることを禁ずる。ただし、スタンドは競技区域外と判断するため可能とする。
- ・応援時はレーン内への立ち入りを禁止する(8レーン含む)。なお、主催者側の指示に従うこと。
- ・メインスタンドのフィニッシュ地点付近における応援は禁止とする。
- ・第2回学連競技会終了次第、メインスタンド中央部付近の場所取り・応援は禁止する。なお、メインスタンド中央部付近はJAバンクの控え場所として使用する。

- ・ 甚だしい応援をしている参加校については、参加資格をはく奪する等の措置を行う場合がある

9.撮影について

- ・ 競技場内での写真、ビデオの撮影については選手のプライバシー及び肖像権を保護するため大会関係者以外の撮影は禁止する。また、選手のプライバシー及び肖像権を保護するため、大会役員が声をかけることがあるが、その場合は速やかに指示に従うこと。選手のプライバシー及び肖像権を侵害する撮影等を発見次第、厳重に処分する。

10.代表校の選出方法について

- ・ 下記の要領で順位を決定し、男子は1位の大学を代表校とする。
- ① 予選会参加校のメンバーエントリーに記載された参加者の中から、上位8名合計タイムで決定する。
- ② 8名の合計タイムが同じ場合は、8名の順位の合計が少ない大学を上位とする。
- ③ 8名の順位の合計も同じ場合は、最上位の選手の順位が上の大学を上位とする。
ただし、選出された代表校が不出場の意思を表示した場合、次の順位の大学を繰り上げることとする。

11.成績発表について

- ・ 成績については、閉会式の際、発表する。
- ・ 総合タイムの上位3校には賞状を授与する。
- ・ 閉会式前には成績の問い合わせには応じかねるので、本部には問い合わせに来ないこと。

12.用器具について

- ・ 用器具は全て競技場備え付けのものを使用する。ただし、使用の際の破損などによる事故発生の場合使用した当該競技者が責務を負うものとする。この場合、主催者はその責務を負わない。

13.抗議について

- ・ 抗議は日本陸上競技連盟競技規則第146条に基づき、アナウンスで正式に結果が発表されてから30分以内に競技者自身、または代理人が口頭で審判長に申し出なければならない。
- ・ 審判長の裁定不服の場合には、その競技者に代わる責任者より上訴申立書と預託金(¥10000)を添えて、上訴する。この預託金は、抗議が受け入れられなかった場合、没収される。

14.福岡大学陸上競技場の閉門時刻について

- ・ 閉門は18:30とする。
※閉門時刻は厳守のこと。

15.開閉会式について

- ・ 開会式は14:30に行うので、本部前に集合すること
- ・ 開会式は選手宣誓の際に部旗を使用するので持参すること
- ・ 閉会式は18:10に行うので、本部前に集合すること

16.開門時間について

- ・14時5分からスタンドを解放する。ただし、規制してある場所については場所取りや立ち入ってはならない。

17.給水について

- ・給水はバックストレートにて行う。

18.その他

- ・荷物は各大学で責任をもって管理し、貴重品の管理は各大学及び各個人で責任をもって行うこと。万が一盗難・紛失が発生しても本連盟は一切責任を負わない。
届け出があったものについては、学連本部にて一時保管する。
- ・大会中に起こった怪我に対しては主催者側が応急処置を行うが、それ以降の治療に対しては一切責任を負わない。ただし、2015年(社)日本学生陸上競技連合普通会員は、原則としてスポーツ安全保険に加入しているので、この保険が適用される場合がある。当日は健康保険証(コピー可)を持参すること。
- ・乗用車で来る場合は、主催者は駐車場の準備はしないため、競技場周辺の有料駐車場に駐車すること。福岡大学病院の駐車場は利用不可とする。ただし、貸切バスで来場する場合は考慮するので本連盟に5月31日までに本連盟HPの様式をダウンロードし、郵送すること。期日後の申請は一切受け付けない。
- ・競技場は全天候舗装であるため、スパイクピンは全天候型トラック用平行ピンで長さは9mm以下とする。
- ・テントを持ち込んでもよい。ただしテントの設営場所は芝生に入らないよう注意すること。また、競技に支障が出る時は移動をお願いする場合がある。
- ・記録証明書を希望する競技者は、300円を添えて大会本部まで申し込むこと。
- ・競技会において競技者は助力とみなされるビデオ、カセットレコーダー、ラジオ、CD、MD、トランシーバーや携帯電話、もしくはそれに類似するものを、競技場内で使用、所持することは認められない。勧告を受け入れない場合は失格となる。
なお、その他競技者に対する助力については競技規則第144条を適用する。
- ・その他、不明な点は、大会本部に問い合わせること。